

情勢報告（令和7年8月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

地域の農業や農地を考える

～松ヶ丘地区農業展望についての意見交換会～



意見交換の様子

7月22日、松ヶ丘集落活動センターで松ヶ丘地区農業展望についての意見交換会が開催され、地区の代表者や生産者、役場、JA、地域おこし協力隊、普及所から23名が参加しました。

普及所は、役場と会の開催や内容、進行を事前に協議しました。会では、地域の担い手や農地の現状、10年後のシミュレーションなどを話した上で、今後地域をどう守っていくかについて参加者で意見交換しました。

参加者から、新たな担い手の確保や農作業機械の更新、農地の維持には農道や水路の整備、水路管理が必要など意見が出されました。今後も普及所は関係機関と連携し、地域の農業や農地を守っていくために、支援していきます。

暑さに負けるな！～ミニトマト部会目慣らし会～



高温対策について皆で議論

7月24日、れいほく園芸部ミニトマト部会が現地検討会を開催し、生産者、市場関係者、JA、普及所の計9名が出席しました。

会では実際に収穫したミニトマトを使って、どの規格にあたるのか参加者で確認しあいました。また今年度部会で作成した「収穫早見表」も利用しながら、収穫するタイミングについて議論が交わされました。

普及所は高温対策についての資料を配布し、特に着果のためのホルモン処理、また遮熱資材の利用について詳しく説明を行いました。今後も普及所は生産者や関係機関と連携して、ミニトマトの更なる収量・品質の向上に取り組んでいきます。

ニンジンを産業祭に出品しよう～ニンジン栽培講習会～



7月31日、大川村にてニンジン栽培講習会が開かれ、村民、役場、普及所から計8名が参加しました。

今年度の大川村産業文化祭の産業部門奨励品としてニンジンが選ばれたことを受けて開催されたもので、普及所は栽培の基礎から説明を行いました。

参加者からは積極的に栽培方法や品種について質問が寄せられ、産業祭に向けて意欲的に取り組もうとする様子が見られました。

今後も普及所は町村と連携し、地域の活性化に繋がる活動を支援していきます。

新規就農者の計画達成に向けて

～就農状況確認面談～



面談の様子

8月6日、本山町の新規就農者1名の青年等就農計画の達成に向けた取り組み状況確認の面談が行われました。本山町役場、JA、普及所は新規就農者の計画及び現状の確認と改善に向けた助言や情報提供を行いました。

新規就農者は栽培状況や販路に問題が生じた1品目を別の品目に転換することを検討中のため、今後、他の品目との兼ね合い等条件に適している品目の選定と青年等就農計画の修正が必要であることを確認しました。

普及所は今後も関係機関と連携し、新規就農者の計画達成、経営安定に向け支援していきます。